

入学式を控えてお忙しい毎日かと思えます。
新年号も「令和」と発表され、新しい時代の幕開けです。
全専日協も新しい役員体制で気分も新たに頑張っております！

◆ 理事会・総会が無事に終了いたしました。

晴天に恵まれた3月25日、理事の皆様と事務局13名が集まり、昼前から理事会が開催されました。参加された会員校は以下の通りです。

アジア・アフリカ語学院
大阪YMCA国際専門学校
ECC国際外語専門学校
外語ビジネス専門学校
京都コンピュータ学院鴨川校
専門学校湖東カレッジ
東京外語専門学校
日本外国語専門学校
福岡外語専門学校
文化外国語専門学校
保育・介護・ビジネス名古屋専門学校
横浜デザイン学院



「平成31年度事業計画案に関する件」「平成31年度収支予算案に関する件」「新体制に関する件」と、それぞれの議案について執行役員からの説明、それに対する質疑応答を経て、無事に全て承認されました。

32名が集まった総会は、定刻の2時から始まりました。冒頭、会を欠席された大沼淳会長からの挨拶が 古屋 和雄理事より代読されました。〔添付資料1〕その後理事会で承認された3つの案件について執行役員からの説明と質疑応答が再度行われ、どの議案も全会一致で承認されました。〔添付資料2〕4月から 大沼 淳 会長が名誉会長に、深堀 和子 筆頭副会長が2代目の会長になることとなりました。



＜全国専門学校日本語教育協会 新役員体制＞

名誉会長	大沼 淳	(文化学園)
会長	深堀 和子	(外語ビジネス専門学校)
副会長	武田 哲一	(東京外語専門学校)
副会長	岩本 仁	(福岡外語専門学校)
副会長	平野 公美子	(日本外国語専門学校)
理事	龍澤 正美	(盛岡情報ビジネス専門学校)
	中島 慎太郎	(専門学校中央情報大学校)
	古屋 和雄	(文化外国語専門学校)
	佐藤 嘉記	(岩谷学園テクノビジネス横浜保育専門学校)
	長田 泰彦	(保育・介護・ビジネス名古屋専門学校)
	西村 祐二郎	(京都コンピュータ学院鴨川校)
	長岡 昭彦	(ECC国際外語専門学校)
	平岡 憲人	(清風情報工科学院)
	森 敏子	(専門学校湖東カレッジ)
監事	池田 俊一	(横浜デザイン学院)
	木村 実季	(専門学校アジア・アフリカ語学院)
事務局長	西村 学	(文化外国語専門学校)
副事務局長	加藤 正毅	(外語ビジネス専門学校)

理事会・総会を通して、議案の審議とは別に

「東京、大阪以外にも勉強会や弁論大会などの企画があってもいいのではないか。」
「もっと地方の学校にも魅力ある協会になってほしい」という要望や



「地方の中には学校としてレベルの高い教育を目指すのではなく、
お金儲けに走っている教育機関もあるが、私たちはそうあるべきではない」
「理事会・総会では会員が問題に感じることをどんどん出し合って、
みんなで解決の糸口を探っていくことが大切だ」

といった意見も出され、新体制の船出を後押しする大変活気に満ちた会となりました。
今回は、上部団体である全国専修学校各種学校総連合会から 柴田真也氏と 田口海斗氏も
オブザーバーとして参加いただきましたが、今後もオブザーバーを含め、多くの方にご参
加いただけるように、広報を充実させてまいりたいと思います。そして、会員の皆様には
忌憚のないご意見を頂戴したいと思います。



また、日本語学校を名乗った詐欺事件などに関する情報に関してもシェアされ、そのような
事件に巻き込まれないよう警鐘を鳴らすと共に、
私たちはこれまで通り、学生のよりよい未来の
ために、まじめにこつこつと頑張っていくだけ
だと、思いをひとつにいたしました。



深堀 和子 新会長からは

「重責に担うことになり、不安もありますが、
会員の皆様のお力添えのもと精一杯頑張って
参りますので、よろしくお願いいたします。」

と今後への決意が語られました。



事務局から報告された2点も付記いたします。

- 参議院議員の佐々木 さやか 議員（写真右）から7月の選挙において、協会から推薦をしてほしいという依頼があり、会長と執行役員とで検討をしたうえで推薦することを決定。日本語教育推進基本法の政策要綱に「専門学校、各種学校」という文言を盛り込むため尽力してくださった浮島 とも子 文科副大臣と全専日協を佐々木議員が繋いでくれたというその功績から推薦に値すると判断されました。
- 長沼 一彦 先生が代表理事を務める全日本学校法人日本語教育協会の「日本語教師中堅研修」が今年も実施されるので、ぜひご活用ください。申し込みの締め切りは6月30日です。＜参考 <http://zengakunikkyo.org/index.html> ＞



総会に続く総会企画では2つの講演を行いました。どちらも大変好評でした。こちらの詳細については次の「サイゼンセン第32号」にて報告いたします。しばらく、お待ちください。

講演① 「日本語教育機関の新しい告示基準について」

法務省 入国管理局 留学審査 係長 橋本 健太 氏

講演② 「日本語教師の研修と教育の質の向上について」

学習院大学 文学部 日本語日本文学科 教授 金田 智子 氏



皆様方の学校が夢と希望にあふれる新年度になる事をお祈り申し上げます。

2019年4月2日
全国専門学校日本語教育協会
ニュースレター担当

